

# THR Series

# THR30IIA Wireless

## リファレンスマニュアル



## 目次

はじめに .....	2
特長 .....	2
各部の名称と機能 .....	3
コントロールパネル .....	3
リアパネル .....	6
接続 .....	7
接続例 .....	7
電源 .....	8
オートパワーオフ機能 .....	10
ギターとワイヤレス接続する .....	10
スマートデバイスと接続して使う .....	11
コンピューターと接続して使う .....	13
困ったときは？ .....	15
仕様 .....	17
技術仕様 .....	17
電源ボタン LED 状態一覧 .....	18
信号図 .....	19

## はじめに

このたびは、ヤマハ THR30IIA Wirelessをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は弾き語りを楽しむアコースティックギタリストに、自宅や練習スタジオ、外出先などでお使いいただけるギターアンプです。

本製品に搭載された機能を十分に活かし、演奏をお楽しみいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

## 特長

- ・ヤマハ独自の「VCM Technology」を駆使したマイクモデリング機能を搭載したギターアンプ
- ・対応するギターワイヤレストランスマッターをギターに接続して、ワイヤレスで使用可能
- ・Bluetooth®接続により、スマートデバイスやコンピューター等から音楽再生や音色のエディットが可能
- ・内蔵充電池で電源アダプターなしでの使用が可能
- ・ヤマハ独自の技術である「エクステンデッドステレオ」により、本体サイズからは想像できない広がりのあるステレオ再生が可能
- ・ステレオイメージャーにより、ギターの音に広がりを持たせ、ボーカルを際立たせることが可能
- ・アンプサウンドをコンピューターにそのまま入力するオーディオインターフェース機能を搭載
- ・スタインバーグ製のプロクオリティの音楽制作ソフト「CubaseAI」のダウンロードアクセスコードを同梱
- ・クロマチックオートチューナーを内蔵

### \* VCM Technology とは？

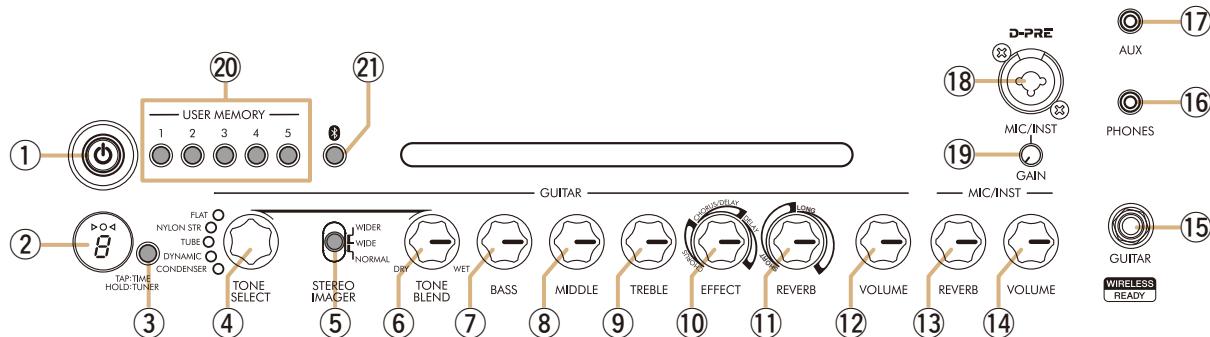
ヤマハ独自の技術である「VCM Technology」は、アナログ回路の特性を素子レベルでモーデリングし忠実に再現することを可能にする技術です。

\* 本書で説明するギターワイヤレストランスマッターは、本機が対応するヤマハ YW10T、Line 6 Relay G10T/G10TII です（以下ワイヤレストランスマッターと略）。

# 各部の名称と機能

## コントロールパネル

### THR30IIA Wireless



#### ① [POWER] (電源ボタン)/電源ボタンLED

本機の電源ボタンです。

電源がオンの時、電源ボタンLEDが点灯します。また、選ばれているトーンのランプとスピーカーキャビネット内のパワーランプが点灯します。

#### ② LEDディスプレイ

THR30IIA Wirelessの各種設定や状態を表示します。

#### ③ [TAP/TUNER] ボタン

##### ■チューナー機能

1秒間押すと、チューナー機能がオンになり△○◀が点灯します。

基準ピッチA4=440Hz専用のチューナーです。合わせたい音程がLEDディスプレイに表示されるようにギターをチューニングします。△○◀中央の○だけが点灯するようにチューニングします。



[TAP/TUNER]ボタンをもう一度短く押すと、チューナー機能\*がオフになります。

\* チューナー機能がオンの状態では、ギターの音がミュートされます。[AUX]端子、[USB]端子、Bluetoothからの音は本体スピーカー、[PHONES]端子に出力されます。

##### ■タップテンポ機能

[EFFECT] つまり⑩でCHORUS/DELAYまたはDELAYを設定している場合は、このボタンを押す間隔(2回以上)でディレイ音のテンポを設定できます。

##### ■エクステンデッド ステレオ設定

[TAP/TUNER]ボタンを5秒以上押すごとに、エクステンデッドステレオのオン/オフを切り替えます。エクステンデッドステレオは、ステレオ出力の広がり感をより強調する機能です。エクステンデッドステレオは、[AUX]端子、[USB]端子、Bluetoothからのステレオ音声にかかります。ギターのリバーブ音にもかかります。エクステンデッドステレオの設定(オン/オフ)は、電源を切っても保持されます。

オン：LEDディスプレイ②の“#”消灯（初期設定）

オフ：LEDディスプレイ②の“#”点灯

#### ④ [TONE SELECT]つまみ

トーンを選択します。選択されているトーンのランプが点灯します。電源を入れると、前回選択したトーンが自動で設定されます。

##### ● トーン一覧

トーン	解説
<b>FLAT</b>	入力された信号をそのまま出力します。[TONE BLEND]つまみはゲインとして機能します。
<b>NYLON STR</b>	クラシックギターやエレクトリックナイロンギター演奏に最適なサウンドです。
<b>TUBE</b>	アコースティックギターの音を真空管マイクで拾ったようなサウンドを再現します。豊かなミッドレンジが特徴です。
<b>DYNAMIC</b>	アコースティックギターの音をダイナミックマイクで拾ったようなサウンドを再現します。芯があって引き締まった音が特徴です。
<b>CONDENSER</b>	アコースティックギターの音をコンデンサーマイクで拾ったようなサウンドを再現します。自然で明瞭な音が特徴です。

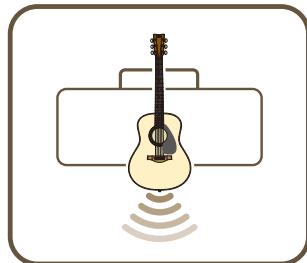
#### ⑤ [STEREO IMAGER]スイッチ

ステレオイメージャーを切り替えます。ステレオイメージャーは、ギターの音像を左右に広げる機能です。ギターの音像を左右に広げることで、ボーカルの音を際立たせることができます。ステレオイメージャーは、[GUITAR]端子⑯から入力されたギターの音のみにかかります。

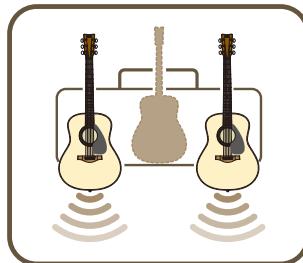
[NORMAL]：ギターとボーカルの音を中央に置きます。通常の状態です。

[WIDE]：ギターの音像を左右に広げます。

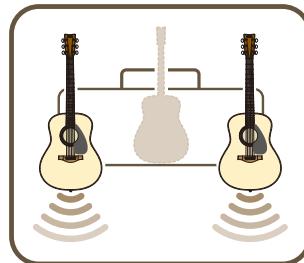
[WIDER]：ギターの音像を更に左右に広げます。



[NORMAL]



[WIDE]



[WIDER]

#### ⑥ [TONE BLEND]つまみ

エレクトリックアコースティックギターの前に立てたマイクのモデリング音と、ギターのピックアップからの音をブレンド\*します(最大でマイクモデリングの音のみ、最小でピックアップからの音のみ)。

\* [TONE SELECT]つまみ④でFLATを選択している場合は、[TONE BLEND]つまみはゲインとして働きます。右方向に回すほどイコライザーの前の音量が増加します。

#### ⑦ [BASS]つまみ

ギターの音色を調整します。右方向に回すほど低域が強調されます。

#### ⑧ [MIDDLE]つまみ

ギターの音色を調整します。右方向に回すほど中域が強調されます。

#### ⑨ [TREBLE]つまみ

ギターの音色を調整します。右方向に回すほど高域が強調されます。

**⑩ [EFFECT]つまみ**

[GUITAR]⑯端子に接続したギターにかけるエフェクトの種類とかかり具合を設定します。CHORUS(コーラス)、CHORUS/DELAY(コーラスディレイ)\*1、DELAY(ディレイ)\*1の3タイプのエフェクトを切り替えます。各エフェクトは右方向に回すほど深くかかります\*2。

\*1 CHORUS/DELAYまたはDELAYを選択している場合は、[TAP/TUNER]ボタン③を使ってディレイタイムを設定できます。

\*2 つまみを左いっぱいに回すと、エフェクトはオフになります。

**⑪ [REVERB]つまみ**

SHORT(ショート)、LONG(ロング)の2タイプのリバーブを切り替えます。リバーブは右方向に回すほど深くかかります。つまみを左いっぱいに回すと、エフェクトはオフになります。

**⑫ [VOLUME]つまみ**

ギターの最終音量を調整します。

**⑬ [MIC/INST REVERB] つまみ**

[MIC/INST]端子⑯に接続したマイクや楽器のリバーブ量を調整します。リバーブは右方向に回すほど深くかかります。

**⑭ [MIC/INST VOLUME]つまみ**

[MIC/INST]端子⑯に接続したマイクや楽器の音量を調整します。

**⑮ [GUITAR]端子**

ギターを接続する端子です。

\* ワイヤレストランシッターを接続すると、充電できます。

\* ワイヤレストランシッターを10秒以上接続すると、ワイヤレス接続のチャンネルを自動で設定できます。

**⑯ [PHONES]端子**

ヘッドホンを接続\*するステレオミニフォーン端子です。

\* [PHONES]端子にプラグを差し込んだ状態では、THR30IIA Wirelessのスピーカーから音は出ません。

**⑰ [AUX]端子**

オーディオ機器を接続\*するステレオミニフォーン端子です。

\* [AUX]端子からの入力信号は、[USB]端子⑯には出力されません。

**⑱ [MIC/INST]端子**

マイクや楽器を接続するコンボジャック端子です。この端子には、XLRタイプとフォーンタイプ(バランス/アンバランス)のプラグを接続します。

**⑲ [GAIN]つまみ**

⑯ [MIC/INST] 端子の入力信号レベルを調整します。

**⑳ [USER MEMORY] [1] [2] [3] [4] [5]ボタン**

GUITAR部の各コントローラー(TONE BLEND、BASS、MIDDLE、TREBLE、EFFECT、REVERB)のセッティング、MIC/INST部のREVERBのセッティングとSTEREO IMAGERのセッティングを5つ保存できます。

セッティングを保存するには、[USER MEMORY]ボタン[1]から[5]のうち任意のボタンを2秒以上長押しします。

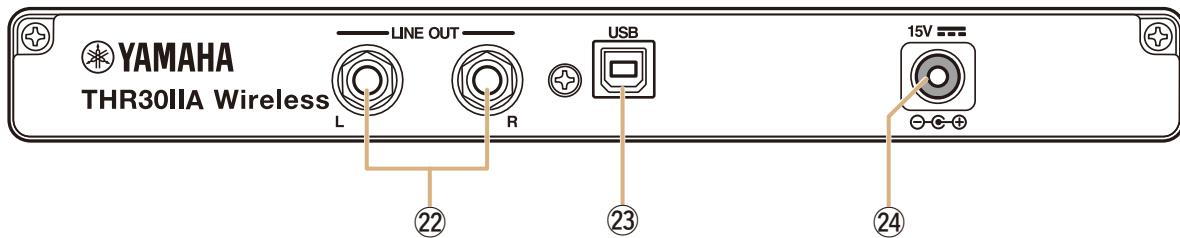
保存完了時には、LEDディスプレイ②にボタン番号が表示されます。保存したセッティングを呼び出すには、保存したボタンを押します(2秒以下)。

**㉑ [Bluetooth]ボタン**

Bluetoothの操作をします。3秒以上押すとペアリングモードになり、LEDディスプレイ②が緑色に点滅します。

Bluetooth接続の詳細は、「スマートデバイスと接続して使う」をご確認ください ([11ページ](#))。

## リアパネル



### ㉚ [LINE OUT] [L] [R] 端子

ラインレベルのオーディオ信号を出力するインピーダンスバランス型の端子です。ライン入力を持つ外部機器を接続します。この端子には、ステレオまたはモノラルタイプのフォーンプラグを接続します。

### ㉛ [USB] 端子

THR30IIA WirelessとコンピューターをUSBケーブルで接続する端子です。

### ㉜ [15V] DC IN 端子

付属の電源アダプターを接続する端子です。

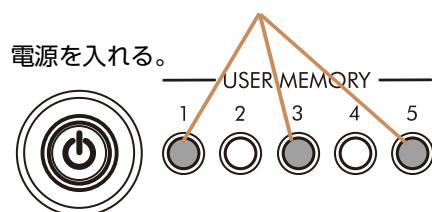
## 初期化について

[USER MEMORY] [1]、[3]、[5] を同時に押しながら電源を入れると、ユーザーメモリーの内容をすべてリセットできます。

### ご注意

初期化を実行すると、ユーザーメモリーに登録した内容はすべて工場出荷時の内容に書き換えられます。

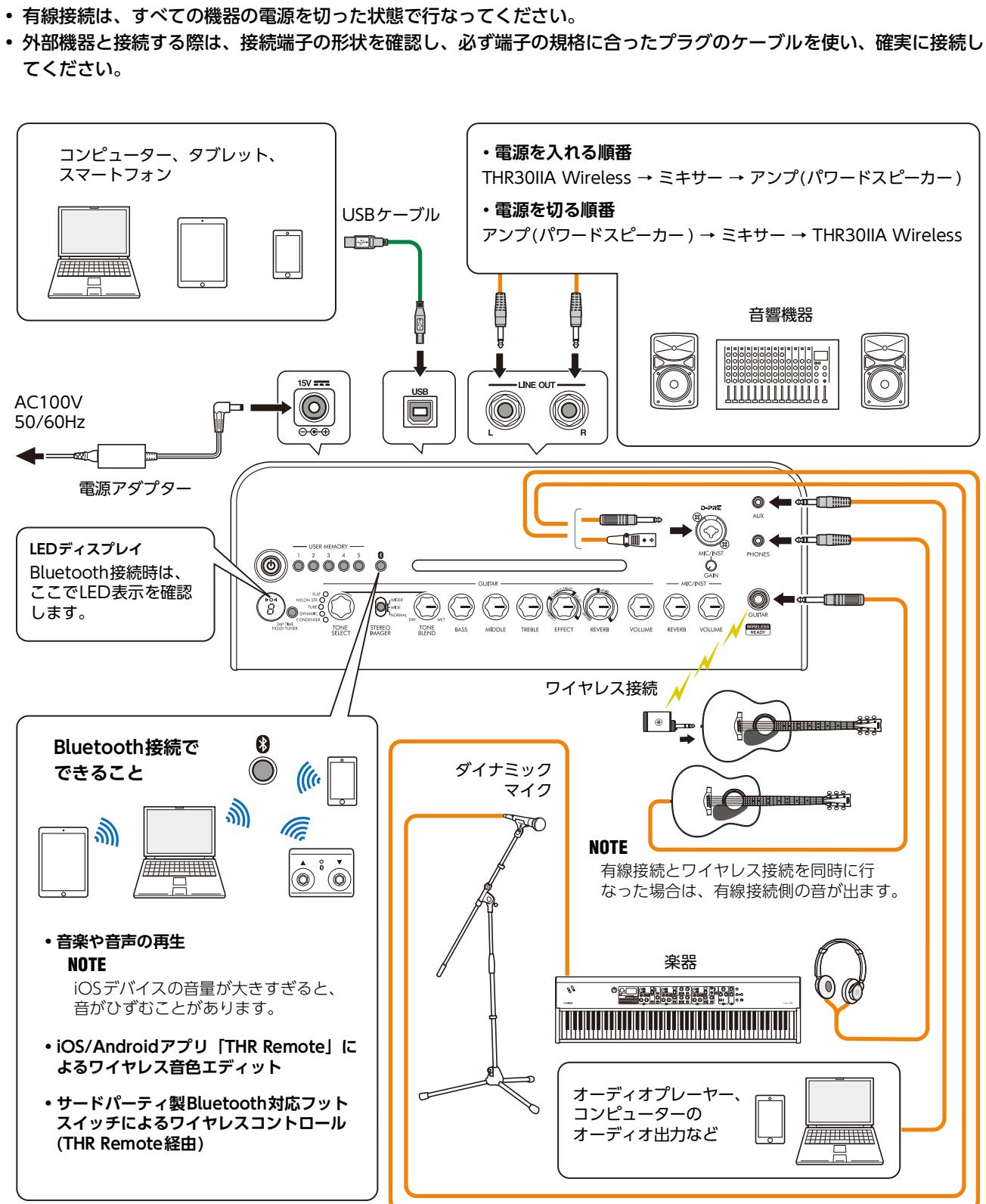
[1]、[3]、[5] を同時に押しながら、



# 接続

THR30IIA Wirelessは、各種ケーブルによる有線接続と、ワイヤレス接続を使用できます。

## 接続例



\* イラストや図面はすべて操作説明のためのものです。実際の仕様と異なる場合があります。

## USB端子ご使用時の注意

THR30IIA WirelessのUSB端子とコンピューターを接続するときは、コンピューターやTHR30IIA Wirelessの停止によるデータの損失を防ぐために、次の注意事項を守ってください。停止したときは、再起動してください。

## ご注意

- USBケーブルはABタイプで、3メートル未満のものをご使用ください。USB3.0ケーブルは、使用できません。
- USB端子とコンピューターを接続する前に、コンピューターの省電力(サスPEND/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、コンピューターのすべてのアプリケーションを終了し、コンピューター側の出力コントロールを最少にしてください。
- USBケーブルの抜き差しをする前に、THR30IIA Wirelessの[VOLUME]つまみと[MIC/INST VOLUME]つまみを最小にしてください。
- USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください。

## 電源

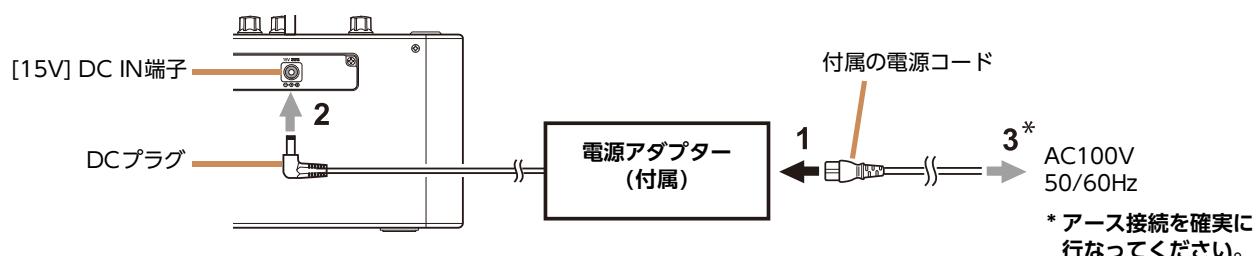
THR30IIA Wirelessは、電源アダプターか内蔵充電池\*を使えます。

\* THR30IIA Wirelessを内蔵充電池で使う場合は、最大音量が小さくなります(17ページ)。

### ■電源アダプターを使用する場合

付属の電源コードを電源アダプターに接続\*します。付属の電源アダプターのDCプラグをTHR30IIA Wirelessリアパネルの[15V] DC IN端子に接続します。ACプラグはAC100V 50/60Hzコンセントに接続します。

\* 接続の前に、同梱のセーフティインストラクションズシートを必ずお読みください。



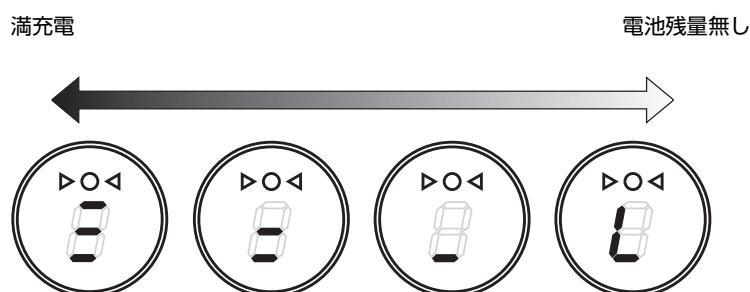
### ■電源の入れかたと切りかた

THR30IIA Wireless上面の[](電源ボタン)を長押しすることで、電源をオンオフ\*します。電源をオンにすると電源ボタンLEDが点灯します。THR30IIA Wirelessの充電中は緑色に、それ以外は赤く点灯します。

\* 電源オンオフの前に、同梱のセーフティインストラクションズシートを必ずお読みください。

### ■バッテリー残量を確認する

THR30IIA Wireless上面の[](電源ボタン)を押すことで、バッテリー残量を確認します。バッテリー残量は、3本、2本、1本、L(Low)の4段階で表示されます。



## ■内蔵充電池の充電方法

付属の電源アダプターをリアパネルの[15V] DC IN端子につなぐと、自動的に充電を開始します。充電中は電源ボタンLEDが緑色に点灯\*します。

\* 電源ボタンLEDの表示の意味は、「電源ボタンLED状態一覧」をご確認ください(18ページ)。

### ご注意

- ・温度が非常に高いところや低いところでは、充電ができない場合があります。
- ・機能を維持するため、半年に一度は充電するようにしてください。

## ■ワイヤレストランスマッターを充電する

対応するワイヤレストランスマッター\*1をTHR30IIA Wireless上面の[GUITAR]端子に接続すると、自動的に充電が開始\*2されます。ワイヤレストランスマッターをTHR30IIA Wirelessの[GUITAR]端子から一度抜いた後、充電を再開する場合は、2秒以上たってからTHR30IIA Wirelessの[GUITAR]端子に接続します。

\*1 ワイヤレストランスマッターのLEDの表示の意味は、それぞれのワイヤレストランスマッターのマニュアルをご確認ください。

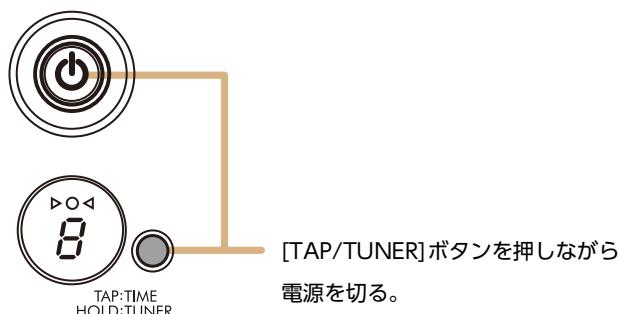
\*2 THR30IIA Wirelessに付属の電源アダプターが接続されていない場合は、ワイヤレストランスマッターの充電は開始されません。

### ご注意

- ・充電後はワイヤレストランスマッターをTHR30IIA Wirelessから抜いてください。
- ・THR30IIA Wirelessの電源がオフで、電源アダプターが接続されているときにワイヤレストランスマッターを接続すると、ワイヤレストランスマッターは充電されます。充電が完了すると、THR30IIA Wirelessはワイヤレストランスマッターへの給電を停止する初期設定になっています。そのため、THR30IIA Wirelessにワイヤレストランスマッターを接続したままにすると、ワイヤレストランスマッターのバッテリーが放電される場合があります。ワイヤレストランスマッターのバッテリーを放電しないためには、THR30IIA WirelessのECO設定をオフにします。

### ●ワイヤレストランスマッターのECO設定を変更する\*1 \*2

1. THR30IIA Wirelessの電源を入れます。
2. [TAP/TUNER]ボタンを押しながら、THR30IIA Wirelessの電源を切ります\*3。



\*1 THR RemoteでもTHR30IIA WirelessのECO設定を変更できます。

\*2 ECOオンとECOオフは切替式です。設定を切り替えたい場合は、手順1～2を再度行ないます。

\*3 ECOオンからECOオフに切り替えた場合は、次回ワイヤレストランスマッターを充電したときにLEDディスプレイに“C”と表示されます。

## オートパワーオフ機能

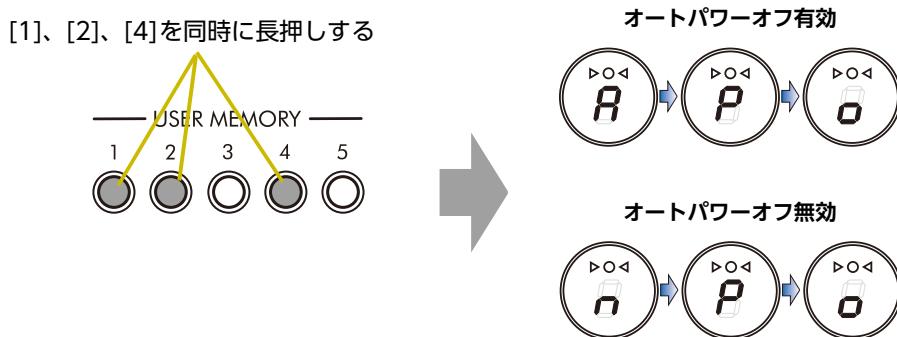
この製品は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体操作およびTHR Remoteを介した操作が20分間無い場合に自動的に電源が切れる機能です。

### ご注意

- コンピューターなどを接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを無効にしてください

### ■オートパワーオフ機能の有効・無効

[USER MEMORY] [1], [2], [4] を同時に長押しすると、オートパワーオフ機能の有効・無効を切り替えできます。  
現在の設定を確認したいときは、[USER MEMORY] [1], [2], [4] を同時に短く押してください。



### ご注意

- 本体の状態によっては、一定時間操作せずに20分経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手動で本体の電源を切ってください。

### NOTE

- オートパワーオフ機能の有効・無効が正常に切り替わった際には、設定の表示とともにチューナー LED が点灯します。
- オートパワーオフ機能の設定時間はおおよその目安です。
- オートパワーオフ機能で電源が切れたあと電源を入れなおす場合は、電源ボタンを押して本体の電源をオンにしてください。

## ギターとワイヤレス接続する

THR30IIA Wirelessは、対応するワイヤレストランスマッターとワイヤレス接続ができます。また、ワイヤレストラムミッターを10秒以上、THR30IIA Wireless上面の[GUITAR]端子に接続することで、最適なチャンネルが自動的に設定されます。ワイヤレス接続の詳細は、それぞれのワイヤレストラムミッターの取扱説明書をご確認ください。

## スマートデバイスと接続して使う

THR30IIA Wirelessは、スマートデバイスと接続することで、次のことができます。

- Bluetoothでオーディオを再生する
- スマートデバイスのアプリケーションでエフェクトや音色を編集する

### ■Bluetoothでオーディオを再生する

Bluetoothでスマートデバイスのオーディオを再生するには、THR30IIA Wirelessをペアリングモードにした状態でスマートデバイスのBluetooth設定をします。

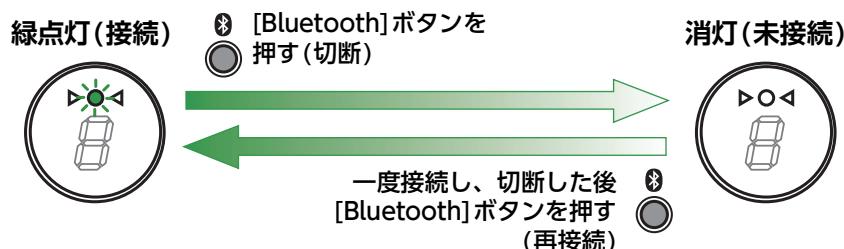
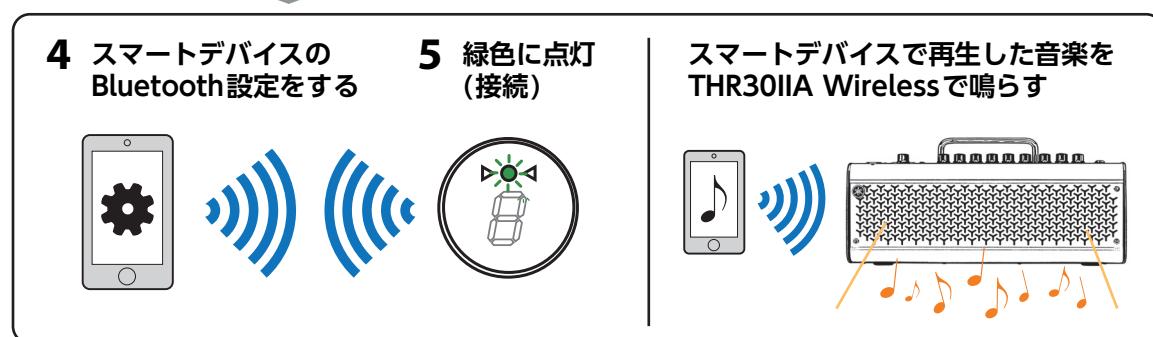
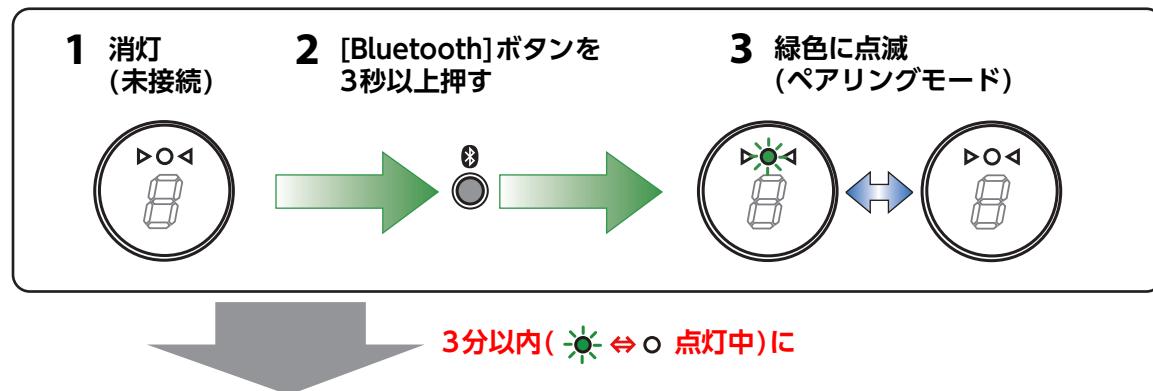
#### ●THR30IIA Wirelessをペアリングモードにする

1. LEDディスプレイの上部にある○が消灯していること(未接続)を確認します。
2. THR30IIA Wireless上面の[Bluetooth]ボタンを3秒以上押します。
3. LEDディスプレイの上部にある○が緑色に点滅していること(ペアリングモード)を確認します。

#### ●スマートデバイスのBluetooth設定をする

4. ペアリングモードになってから3分以内にスマートデバイスのBluetooth設定\*を完了します。
- \* スマートデバイスのBluetooth設定については、スマートデバイスの取扱説明書をご確認ください。
5. LEDディスプレイの上部にある○が緑色に点灯していること(接続)を確認します。

最後にスマートデバイスから音声を再生し、THR30IIA Wirelessから音が出ることを確認します。



#### NOTE

- THR30IIA Wirelessの電源を切り、次に電源を入れた時に、Bluetooth接続した記録がTHR30IIA Wirelessとスマートデバイスの両方に残っている場合は、自動的に再接続します。

## ■スマートデバイス上でエフェクトや音色を編集する

スマートデバイス上でエフェクトや音色を編集するには、スマートデバイスに「THR Remote」をインストールします。

### ●THR Remote のインストール (Android、iOS)

1. スマートデバイス上でアプリケーションの配布サービスにアクセスします。

Android搭載機器の場合：Google Play\*

iOS搭載機器の場合：App Store

2. 「THR Remote」を検索します。

3. 表示される画面の指示に沿ってTHR Remote をダウンロード、インストールします。

### ●Bluetooth MIDIの設定

1. THR Remote を起動します。
2. 画面上のBluetoothアイコンをタッチします。
3. 表示される画面の指示に沿ってLE\_THRIIと接続します。

### ●THR Remoteを起動する

THR Remote をスマートデバイス上で起動します。

THR Remote上で作成したセッティングは、THR30IIA Wireless 本体の[USER MEMORY]ボタンを3秒以上押すことでTHR30IIA Wireless本体のメモリーに保存できます([5ページ](#))。

\* Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

## コンピューターと接続して使う

THR30IIA Wirelessは、コンピューターとUSBで接続することで、次のことができます。

- ・コンピューター上で再生したオーディオをTHR30IIA Wirelessで鳴らす
- ・Cubase AIを使って録音をする
- ・コンピューター上でエフェクトや音色を編集する

### ■コンピューター上で再生したオーディオをTHR30IIA Wirelessで鳴らす

#### ●設定、操作

コンピューターのオーディオ出力先を、THR30IIA Wirelessに設定します。

Windows の場合

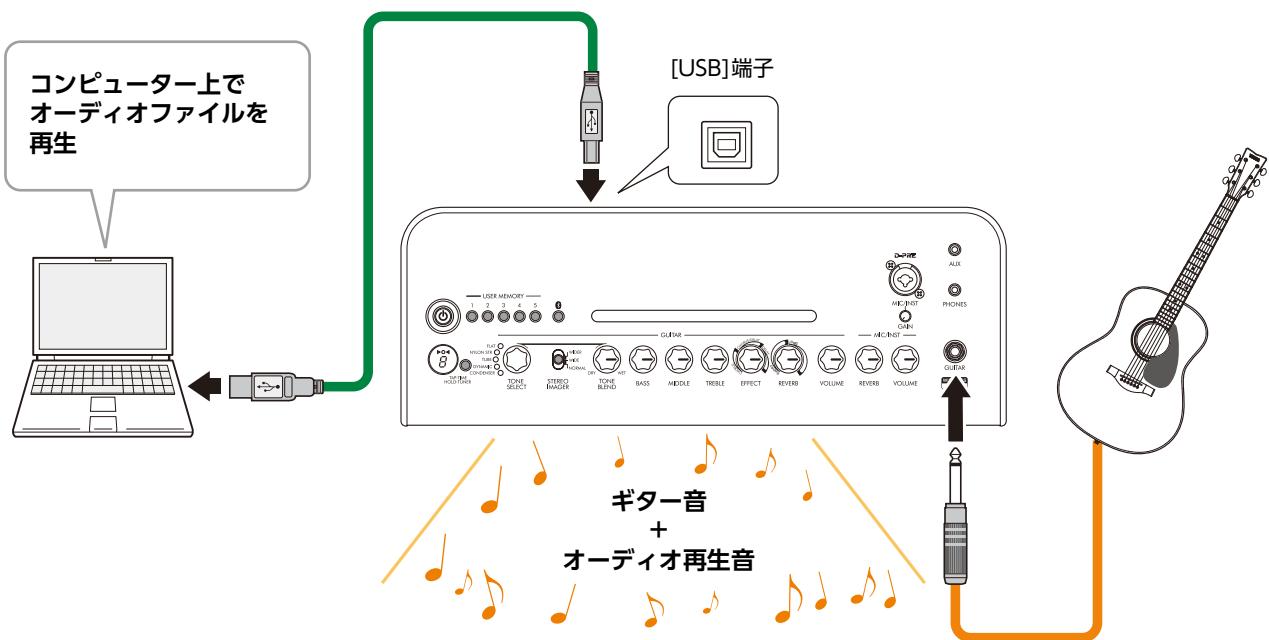
コントロールパネル→サウンド→【サウンド】タブ

Mac の場合

システム環境設定→サウンド→【出力】タブ

下図のようにコンピューターのUSB 端子とTHR30IIA Wirelessの[USB]端子を、USB ケーブルで接続します。

#### [USB 接続]



コンピューター上で再生したオーディオをTHR30IIA Wirelessで鳴らし、それに合わせてギターを弾くことができます。

## ■ Cubase AIを使って録音する

### ● Cubase AI のインストール

THR30IIA Wirelessには、スタインバーグ製音楽編集ソフトウェア「Cubase AI」のダウンロードアクセスコードが同梱されています。Cubase AIを使うと、THR30IIA Wirelessに接続したギターの録音や、曲の編集ができます。

#### 【Cubase AI の動作環境】

最新の情報は、以下のスタインバーグのウェブサイトをご確認ください。

<http://japan.steinberg.net/>

#### 【インストールの手順】

同梱の「Cubase AI ダウンロードインフォメーション」の内容にそって、ソフトウェアをダウンロード\*、インストール\*、アクティベーション\*してください。

\* インターネット接続環境が必要です。

### ● THR30IIA Wirelessとの設定

コンピューターのUSB端子とTHR30IIA Wirelessの[USB]端子を、USBケーブルで接続します。(13ページ：図 USB接続)

#### NOTE

- Cubase AIの詳しい操作方法は、Cubase AIのヘルプ(下図参照)をご確認ください。



## ■ コンピューター上でエフェクトや音色を編集する

### ● THR Remote のインストール (Windows、Mac)

1. 以下のウェブサイトから、「THR Remote」をダウンロードし、展開します。

<https://jp.yamaha.com/support/>

#### NOTE

- 動作環境は、上記ウェブサイトをご確認ください。
- THR Remoteは、改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。詳細および最新情報については、上記ウェブサイトをご確認ください。

2. THR Remoteをコンピューターにインストールします。

### ● インストール後の設定、操作

コンピューターのUSB端子とTHR30IIA Wirelessの[USB]端子を、USBケーブルで接続します。(13ページ：図 USB接続)

THR Remote上で作成したセッティングは、THR30IIA Wireless本体の[USER MEMORY]ボタンを3秒以上押すことでTHR30IIA Wireless本体のメモリーに保存できます(5ページ)。

# 困ったときは？

## 電源が入らない

- ・電源アダプターを正しく接続してください(→ [8ページ](#))。
- ・電源アダプターを使用していない場合は、THR30IIA Wireless本体の充電ができていることを確認してください(→ [9ページ](#))。

## 音が出ない

### ケーブル接続でギターの音が出ない

- ・[GUITAR]端子にギターを正しく接続してください(→ [7ページ](#))。
- ・ギターのボリュームが上がっていることを確認してください。
- ・[VOLUME]つまみが最小ではないことを確認してください(→ [5ページ](#))。
- ・THR30IIA Wireless本体のスピーカーから音を出す場合は、[PHONES]端子にヘッドホンを接続しないでください(→ [5ページ](#))。
- ・THR RemoteでCOMPRESSORのLevelを0に設定しないでください(→ [12、14ページ](#))。
- ・チュナー機能をオフにしてください(→ [3ページ](#))。
- ・ケーブルが断線していないか確認してください。

### ワイヤレス接続でギターの音が出ない

- ・対応するワイヤレストランスマッターを使用してください。対応モデル以外のギターウワイヤレストランスマッターは使用できません。
- ・ワイヤレストランスマッターを10秒以上THR30IIA Wireless上面のGUITAR端子に接続してください。最適なチャンネルが自動的に設定されます。
- ・ギターのボリュームが上がっているか確認してください。
- ・チュナー機能をオフにしてください(→ [3ページ](#))。

### マイクや楽器の音が出ない

- ・[MIC/INST]端子にマイクや楽器を正しく接続してください(→ [7ページ](#))。
- ・楽器のボリュームが上がっていることを確認してください。
- ・ダイナミックマイクを使用してください。コンデンサーマイクを直接接続しても、電源を供給できず使えません。

### Bluetooth接続でオーディオの音が出ない

- ・LEDディスプレイの表示状態を確認してください。消灯、もしくは緑色に点滅状態では接続できません(→ [18ページ](#))。
- ・スマートデバイスのBluetooth設定がオンになっている場合は、一度オフにしてから「Bluetoothでオーディオを再生する」の設定をしてください(→ [11ページ](#))。
- ・スマートデバイスのBluetooth設定画面における、THR30IIA Wirelessの登録を一度削除してから「Bluetoothでオーディオを再生する」の設定をしてください(→ [11ページ](#))。
- ・スマートデバイスとTHR30IIA Wirelessを近づけてください。
- ・THR30IIA Wirelessの電源を入れなおしてください(→ [8ページ](#))。
- ・スマートデバイスを再起動してください。  
\* スマートデバイスのBluetooth設定については、スマートデバイスの取扱説明書をご確認ください。
- ・他のWi-Fi機器やBluetooth機器の接続を切ってください。近くにある他のWi-Fi機器やBluetooth機器の影響で、接続が切れることができます。

### USB接続でコンピューターの音が出ない

- ・USBケーブルを正しく接続してください(→ [13ページ](#))。
- ・オーディオ出力先の設定を確認してください(→ [13ページ](#))。
- ・コンピューターもしくはアプリケーションの出力設定が、ミュートまたは消音ではないことを確認してください。
- ・USBケーブルが断線していないか確認してください。

## AUX接続で外部機器の音が出ない

- 外部機器とのケーブルを正しく接続してください(→ [7ページ](#))。
- 外部機器のボリュームが上がっていることを確認してください。
- ケーブルが断線していないか確認してください。

## その他

### マイクがハウリングを起こす

- マイクの向きをTHR30IIA Wirelessのスピーカーと反対方向にしてください。マイクとTHR30IIA Wirelessの距離を広げてください。

### タップテンポが設定できない

- CHORUS/DELAYまたはDELAYを選択してください。
- CHORUSにはタップテンポは設定できません(→ [3ページ](#))。

### LED ディスプレイに#が表示される

- エクステンデッド ステレオ設定がオフになっている場合は#が表示されます(→ [3ページ](#))。

## THR30IIA Wireless本体のバッテリーの充電 ができない

- THR30IIA Wirelessの内蔵充電池が適温になるまで、室温に置き、使用をお控えください。十分な時間が経っても充電ができない場合は、内蔵充電池がエラーをおこしている可能性があります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

## ワイヤレストランスマッターの充電ができない

- ワイヤレストランスマッターをTHR30IIA Wirelessの[GUITAR]端子から一度抜いた後、充電を再開する場合は、2秒以上たってからTHR30IIA Wirelessの[GUITAR]端子に接続してください。

## 音量が小さい

- THR30IIA Wirelessの内蔵充電池が適温になるまで、室温に置き、使用をお控えください。安全上の観点から、内蔵充電池の温度が上がると音量を制限する仕様にしています。

## 充電がすぐにできる

- THR30IIA Wirelessの内蔵充電池が寿命をむかえている可能性があります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 機能を維持するため、半年に一度は充電してください。
- 充電池には寿命があります。使用回数や時間の経過によって容量が少しずつ低下します。
- 充電池の寿命は保管方法、使用状況や環境によって異なります。

# 仕様

## 技術仕様

### デジタル部

#### 搭載トーン

CONDENSER\*、DYNAMIC\*、TUBE\*、NYLON STR、FLAT

\* マイクシミュレーション

#### 搭載エフェクト

- CHORUS、CHORUS/DELAY、DELAY
- SHORT REVERB、LONG REVERB
- COMPRESSOR\*

\* THR Remoteで選択可能です。

#### クロマチックオートチューナー内蔵

### つまみ/スイッチ

TONE SELECT、TONE BLEND、BASS、MIDDLE、TREBLE、EFFECT、REVERB、VOLUME、MIC/INST REVERB、MIC/INST VOLUME、USER MEMORY ボタン x 5、TAP/TUNER ボタン、STEREO IMAGERスイッチ、Bluetoothボタン

### ディスプレイ

LED × 1

### 接続端子

GUITAR(標準フォーンモノジャック、アンバランス)  
MIC/INST(XLR/標準フォーンコンボジャック、バランス/アンバランス)  
LINE OUT(標準フォーンジャック、インピーダンスバランス)  
PHONES(ステレオミニジャック)  
AUX(ステレオミニジャック)  
USB TYPE B  
DC IN (15V)

### A/D コンバーター

24 ビット

### D/A コンバーター

24 ビット

### サンプリング周波数

48 kHz

### メモリー数

ユーザーメモリー：5

### 入力レベル

GUITAR IN : -10 dBu

AUX IN : -10 dBu

MIC IN : -50 dBu

INST IN : -10 dBu

### PHONES出力レベル

10 mW

### 定格出力

30 W (15 W + 15 W)

### 内蔵充電池駆動時の最大出力

15 W (7.5W + 7.5W)

### 電源

電源アダプターまたは内蔵充電池で駆動

電源アダプター (YNT345-1530)

### 内蔵充電池

連続駆動時間\*：約5時間

\* 使用状況により異なる

### 消費電力

22 W

### 待機電力

0.3 W

### 寸法(W x H x D)

420 x 195 x 155 mm

### 質量

4.4 kg

### 付属品

- 電源アダプター (YNT345-1530) × 1
- クイックガイド × 1
- セーフティインストラクションズシート
- サービス拠点リスト × 1
- Cubase AI ダウンロードインフォメーション × 1

### Bluetooth

Bluetoothバージョン：Bluetooth Ver. 4.2

対応プロファイル：A2DP

対応コーデック：SBC

無線出力: Bluetooth class 2

最大通信距離：約10 m (障害物がないこと)

\* 本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。  
最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

## 電源ボタンLED状態一覧

### ■電源アダプター未使用時

赤



は電源オン

消灯



は電源オフ

### ■電源アダプター使用時

緑



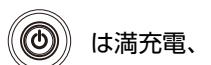
は充電中

赤



は満充電、かつ電源オン

消灯



は満充電、かつ電源オフ

### 充電エラー表示

点滅(緑←→赤)

電源オンの状態で は、充電エラー

点滅(緑←→消灯)

電源オフの状態で は、充電エラー

内蔵充電池が充電エラーを起こした場合は、すぐにTHR30IIA Wirelessの電源をオフにし、電源アダプターを抜き、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

## 信号図

